



きょうの面

23年度館山市優良表彰 陸、安房舗装、田辺らに 8

芝山町/岩山地区に新 たな産業系拠点創出へ 2

防疫対応で建協、片岡、 ナリコーら知事感謝状 2

県県土整備部/柏と銚 子の児相建築実施設計 7

芝園清掃工場延命対策 日鉄エンジが17億円 5

柏市立田中中学校校舎 増築を松井建設16億円 4

旧湖東小は来月下旬

利活用事業者選定プロポ

香取市は、旧湖東小学校と旧八都第二小学校の利活用事業者を選定するための公募型プロポサルの実施に向けた準備を進めている。旧湖東小学校は8月下旬、また旧八都第二小学校については年度末までに公募要項などを公表する見込み。利活用にあたっては、土地を有償の賃貸借契約、建物は無償の使用貸借契約とし、原則10年間の契約を結ぶ予定。募集に際して事業内容は限定せず、校舎や体育館などの活用により、地域産業の振興、雇用促進、住民サービスの向上など地域活性化への寄与を求めている。

年度内に廃校2施設

旧湖東小学校に關しては、延べ床面積1892㎡、1995年度建築の校舎と、RC造2階建て、延べ床面積708㎡、95年度建築の屋内運動場など。旧八都第二小学校の利活用に向けては、2022年度に公募型プロポサルに於いては、2022年度に公募型プロポサルによる事業者募集を実施。飲食事業、宿泊事業、温浴事業を核とした地域複合施設を提案した甲子田中ホールディングスを優先交渉権者に選定した。しかし、市計画区域内にあり、用途地域は無指定。貸付対象面積は1万3364㎡としていた。建物は、RC造2階建て、延べ床面積1892㎡、1995年度建築の校舎と、RC造2階建て、延べ床面積708㎡、95年度建築の屋内運動場など。旧八都第二小学校の所在地は、仁良1038-1。都市計画区域内にあり、用途地域は無指定。貸付対象面積は1万3364㎡であった。建物は、RC造3階建て、延べ床面積1834㎡、1986年度建築の校舎と、RC造2階建て、延べ床面積839㎡、1989年度建築の屋内運動場などがある。

芝山で初の特別講習

施設2級、女性受講は2人

「施設警備業務2級検定特別講習」が15日・16日の2日間にわたり、山武郡芝山町の成田空港警備備N A S研修センターで開かれた。女性受講者2人を含む51人が受講し、2日目の16日午後には、学科及び実技試験を受けた。今回の研修会場となったのは、成田空港警備備N A S研修センターが所有する最大規模の自前の研修施設。従前から特別講習会場として使用するポリアクセンター千葉が、諸事情のため使用できないことから、千葉警備協が会場である同社に対して、研修会場としての提供を依頼。同社が快諾したという。特別講習は、(一社)施設警備業務は、事務所

同特別講習は、(一社)施設警備業務は、事務所

千葉市 農政センター

設計・工事を一括

トマト温室整備プロポ

千葉市は14日、「農政センター」の公募型プロポサルを手続きを開始し、トマト温室整備の設計・工事を一括で実施する。委託期間は、契約締結後、業務委託の日から12月28日まで。委託先は、トマト温室整備5号温室(間口9m×奥行38m、軒高2.3m)、温室内のベントリ、温湯管等の設備一式を撤去し、被覆部の張り替

20日、早期実現へ設立総会

鴨川・大原道等期成同盟

茂原市、いすみ市、勝浦市、鴨川市、一宮町、睦沢町、白子町、長柄町、長南町、大多喜町、御宿町、長生村は、地域高規格道路「茂原・一宮・大原道路」と「鴨川・大原道路」の早期実現を目指し、県などに対してより一層強く働き掛けなどを行うため、建設促進期成同盟会を設立する。20日午前11時から、茂原市役所1階市民室で設立総会を開く。主な議事は設立決議、規約案、2023年度事業計画案・予算案について。新たな建設促進期成同盟会の設立を見据え、地域高規格道路「茂原・一宮・大原道路」建設促進期成同盟会は3月31日、また地域高規格道路「鴨川・大原道路」建設促進期成同盟会は5月31日に解散した。



講習の様子

水回りの基礎学ぶ 継続教育研修開催 習志野市インフラ協 (一社)習志野市インフラ協議会(岩井健会長)は14日、2023年度を通じた展開している継続教育研修の一環として、設備研修をテーマとする講習会を開催した。参加者は22人。場所は渡辺パイプ(船橋橋営業所の会議室で、オンライン配信も行った。TOTO(株)の竹下亜海氏が講師、また山本拓氏がアシスタントを務め、水回りの基礎知識、オフィスのトイレ、病院の水回りについて講義した。竹下氏はオフィスのトイレについて、配慮が求められるポイントや説明し、コロナ禍を経て大きく変わった衛生器具を紹介した。継続教育研修は、建築・設備施工管理CPD制度、各建築系CPD制度の対象となっている。次回は8月18日、習志野市企業局で水道・排水・ガス指定工事店向けの研修を行う予定。

15日の開講式では、主催者を代表して加藤会長が挨拶。施設警備業務について「警備業界における基軸とも言うべき業種である」と言明し「配備現場での警備員の姿勢や態度はもとより、知識・技能面において、我々の基本的な力を示すものである」と強調した。受講者には「2級検定に挑戦する諸君の向上心に対して、ますます敬意を表する」と述べたうえで「貴重な講習に参加していることを認識し、一人ひとりが目標を達成できるように、最大限の集中力を持って積極的に受講することを期待する」と鼓舞した。



施設内の敷か所に分かれ、ビル火災時における保安室での対応訓練(成田空港警備備N A S研修センター)

施設内の敷か所に分かれ、ビル火災時における保安室での対応訓練(成田空港警備備N A S研修センター) 主に高速自動車道路を想定し、黄色の旗を使って明確に合図を伝える交通誘導実技講習(6月) 置にあたり、業務内容により法令で配置基準が示され、是非ともこの資格を取ってほしい」と重ねて要請し、あいさつとした。4種別で全11回 (一社)千葉警備協

かんぽと一歩。 企業の未来を見つめ、その想いに応えるために。 日本全国を網羅する日本郵政グループの ネットワークを活かして、かんぽ生命が、 お客さまと共に その一歩を踏み出します。



かんぽと一歩。 企業の未来を見つめ、その想いに応えるために。 日本全国を網羅する日本郵政グループの ネットワークを活かして、かんぽ生命が、 お客さまと共に その一歩を踏み出します。